

理由なき反抗 (1955)

REBEL WITHOUT A CAUSE

メディア 映画
ジャンル 青春 ドラマ
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 105分
初公開日 1956/04/05
公開情報 WB
映倫 PG12

【解説】

ジェームズ・ディーン主演による彼の代表的作品。酔った17歳の少年ジムが警官に捕まった。その晩に起こった集団暴行事件の容疑者として警察に連行された彼は、そこで美しいジュディと、まだ子供のようなプラトーと知り合う。間もなく二人は帰宅を許され、ジムも温情ある少年保護係のレイ主任の取り計らいで帰ることができたが、この三人の出会いは、やがて彼らの持つやり場のない苛立ちを露呈する事件へと結びついてゆく……。ハイ・ティーンの持つ、社会や大人といったものに対する漠然とした苛立ちを、巧みな心理描写、繊細なタッチで描いた秀作。映画の主人公のキャラクターと主演のディーンとが、見事にダブっていて印象深い。

【クレジット】

監督	ニコラス・レイ	Nicholas Ray	
製作	デヴィッド・ワイズバート	David Weisbart	
原案	ニコラス・レイ	Nicholas Ray	
脚本	スチュワート・スターン	Stewart Stern	
	アーヴィング・シュルマン	Irving Shulman	
撮影	アーネスト・ホーラー	Ernest Haller	
音楽	レナード・ローゼンマン	Leonard Rosenman	
出演	ジェームズ・ディーン	James Dean	ジム
	ナタリー・ウッド	Natalie Wood	ジュディ
	サル・ミネオ	Sal Mineo	プラトー
	ジム・バックス	Jim Backus	ジムの父
	アン・ドラン	Ann Doran	ジムの母
	コーレイ・アレン	Corey Allen	バズ
	ウィリアム・ホッパー	William Hopper	
	ロシェル・ハドソン	Rochelle Hudson	
	デニス・ホッパー	Dennis Hopper	
	ニック・アダムス	Nick Adams	